

# 仕様書

宝塚市 業務改革推進課

## 1 案件名

RPA ソフトウェア導入

## 2 調達の目的

宝塚市では、現在利用中の RPA ソフトウェア (Automation 360) と併用して、操作が簡単で職員が扱いやすく、利用中の RPA ソフトウェアより安価な 2 つめの RPA ソフトウェアの導入を検討している。

そのため、各事業者が提供する製品・サービスの特徴や機能、価格体系等の情報・提案を得ることを目的に情報提供をお願いするものである。

## 3 マニュアル作成ツールの背景および概要

宝塚市では令和元年度から Automation 360 を導入し、利用している。しかし、開発や運用を各担当課の職員が担うことが難しく、技術面は業務改革推進課及び外部委託事業者が一元的に対応している。今後さらなる RPA の活用を見据えたときに各担当課の職員を含めて開発及び運用に対応できる仕組みを作る必要がある。

そのため、別紙「機能要件一覧」にそったソフトウェアの導入を想定している。

なお、利用方法は下記のとおり想定している。

- (1) 本 RFI の実施結果を踏まえて調達判断を行う。調達する場合は、令和 7 年度または令和 8 年度に利用を開始する。
- (2) 導入初年度はスモールスタートを予定し、開発ライセンス 2、実行ライセンス 2 とする。
- (3) ソフトウェアの端末へのインストール作業等は宝塚市職員が行う。

## 4 本業務の範囲

本業務では、自治体における個人番号利用事務系、LGWAN 接続系にて行う業務の自動化ができるソフトウェアの提供を業務の範囲とする。

## 5 契約期間

年度契約を行う想定である。

## 6 RPA ソフトウェアの要件

「様式 3 機能要件一覧」に記載する機能要件を満たす必要がある。